

# 市内施設訪問記

## 相模原市立環境情報センター エコパークさがみはらを訪問



4月28日(金)、市役所向かいにある市体育館の隣の相模原市立環境情報センター(愛称 エコパークさがみはら)を訪問し、センター長の笹原豊さんにお話をうかがいました。

Q 設立はいつでしょうか？

A 平成18年4月に相模原市環境情報センターとして設立しました。令和4年から親しみやすい『エコパークさがみはら』を使用しています。

Q エコパークさがみはらはこのような施設でしようか？

A 環境についての学習や活動をしたり情報を得るための施設です。

Q そのために何の事業を行っていますか？

A 相模原市の自然環境保全、環境教育に貢献することを目的としたことを行っています。



センター長の笹原さん

★環境学習講座の開催・・・「地球温暖化」「生物多様化」「ごみ減量」などの身近な環境問題や専門的な知識を学びながらさまざまな講座を実施して、たとえば親子で作るおからケーキ作りは大人気です。くじ満員になり、キャンセル待ちができるほどです。その他にも楽しい講座を開催しています。

★環境活動の支援・・・市民活動団体、事業者、大学などの情報を発信したり、団体運営や活動の支援を行っています。必要な教材や備品、書籍、資料の貸し出しなどもおこなっています。

支援活動には

＊相模原自然環境観覧員制度の運営・・・多くの人に関心を持ってもらうことを目的に、身近な生き物を調査しています。市内全域を対象とする全体チーム調査、植物、野鳥、河川生物相、湧水環境調査の他、学習会や観覧会を行っています。これは毎年100名位のボランティアの方々の協力で行われていて、ボランティア募集を行っています。

＊「インターネットの輪」の運営・・・市民活動団体、事業者、大学、行政から提供いただいた活動プログラム情報をもとに学校、地域で行われる学習や活動をサポートしているシステムを運営しています。

＊「まもエコネット」相模原事務局の運営・・・幼児(3歳)から高校生までの子ども達が取組むエコな活動を応援しています。現在は160名ほどで、随時募集中です。

館内は2階建て、活動室や学習室もあり利用できます。環境情報コーナーでは、環境関連の書籍や資料を自由に閲覧でき、幼児向けから専門的なものまで貸出も行っていきます。津久井産材で作られたテーブル、イスが設置され温かい雰囲気の中で読書もいいですね。またキッズスペースもあり、子ども達も楽しめそうです。販売コーナーでは津久井産材の積み木の販売も



ています。また、施設では自転車で発電体験もできます。取材当日、体験させていただきました。イザツ意気込んでペダルを踏むも残念、電気は1個もつかず。同行者はお見事、電球6個全部点灯。体力不足を感じつつ家中の電気を賄うにはどれだけの電力が必要なのでしょうかと考えさせられました。機会があれば、ぜひ体験してみたいです。

エコパークでは『使用済みペリリサイクルボックス』があります。プラスチック製品のボールペン、サインペン、シャープペンシルと替芯のケースなどの回収を行っています。分別なくともそのまま持ち込んでもOKです。

エコパークさがみはらは、小さい頃から楽しくエコに慣れ、親しみ、考え、実行することが身につく施設。そんな楽しい施設が、こんな身近にあったのですね。大人だけでなく親子でもちょっと立ち寄ってみませんか？とても楽しい取材でした。ありがとうございました。

(恒藤・小山)



使用済みペリリサイクル回収BOX



相模原市立環境情報センター エコパークさがみはら  
〒252-0236 相模原市中央区富士見1-3-41  
TEL 042-769-9248  
開所時間 9:00~17:00  
休所日 毎週木曜日、年末年始、施設点検日